

ワクチンデビューは、生後2か月の誕生日!!

予防接種
スケジュール例

通知が届く時期	ワクチン名とその種類	1価 5価	誕生日																		
			1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳		
生後1~2か月頃 (月末)	生ワクチン ロタウイルス (飲むワクチンです)	定期		①	②	③															
	不活化ワクチン 小児用肺炎球菌	定期		①	②	③															
生後1~2か月頃 (月末)	不活化ワクチン 五種混合	定期		①	②	③															
	不活化ワクチン B型肝炎	定期		①	②					③											
	生ワクチン BCG	定期								①											
1歳になる頃 (月末)	生ワクチン 麻しん1期	定期																			
	生ワクチン 水痘	定期																			
	生ワクチン おたふくかせ	任意																			
3歳になった月 (月末)	不活化ワクチン 日本脳炎	定期																			
	生ワクチン 麻しん・ 風しん2期	定期																			

1価ワクチンと5価ワクチンの2種類があり
どちらも、初回接種を出生14週6日までにする。

27日以上の間隔をあげて3回接種をしたあと60日以上あけ、
かつ1歳~1歳3か月の頃に4回目の接種をする。

20日~56日の間隔をあげて3回接種をしたあと
6~18か月後に4回目の接種をする。

27日以上の間隔をあげて2回接種をしたあと、1回目の接種から
139日以上の間隔をあげて3回目の接種をする。

標準的な接種期間は
5か月~8か月です。

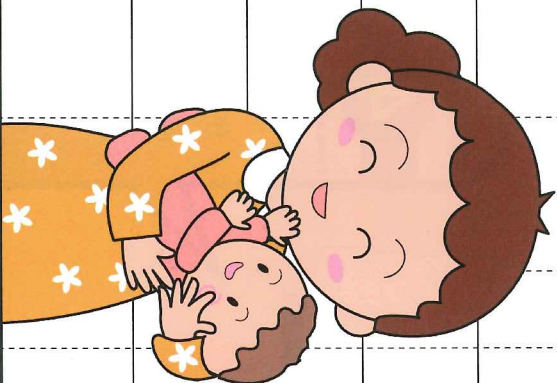
1歳になったら、できるだけ
早く受けるようにしましょう。

1回目から3か月以上(標準的には6か月~12か月の
間隔を)あげて、2回目を接種しましょう。

2回接種が望ましいとされていますが、2回目の
接種費用は全額自己負担となります。

6日~28日の間隔をあげて2回接種をしたあと、
おおむね1年後に3回目の接種をする。

接種できる時期は5歳から7歳未満で就学前の
1年間のみです。忘れずに受けましょう!!



定期 定められた期間内で受ける場合は原則として無料(公費負担)。
多くは有料(自己負担)。ワクチンによっては公費助成があります。
任意 任意接種ワクチンの必要性は定期接種ワクチンと変わりません。

■ 公費負担で受けることができる期間
※「NPO法人VPDを知って、子どもを守ろう」の会」作成資料を参考にしています。

敦賀市健康推進課 TEL.0770-25-5311
「健康センターはびかる」